



天気 運行情報 株・為替 特集 フォト 動画 地域 速報 RSS

事件・事故・裁判 話題 経済 IT 海外 政治 サイエンス 気象・地震 人事・訃報 社説・解説・コラム

トップ > ニュースセレクト > 話題 > 記事

[PR] 10月のおやつに、ハロウィンの焼印を押した可愛い和菓子はいかが？

話題

文字サイズ変更 小 中 大

0 0 おすすめ チェック この記事を印刷

eye: 夢を語る集落 新潟・池谷から 実りの季節に

若いターン者が移住し、限界集落を脱した池谷(新潟県十日町市)に実りの秋が訪れた。雪深い2月に東京からこの村に引っ越した坂下可奈子さん(24)は「わくわくする思い」で育てた米を収穫し、「すごくうれしい半面、あっという間に終わり、寂しい気もする」と振り返った。村で「橋場」の屋号で呼ばれる曾根藤一郎さん(75)は、作物や土の感触を確かめるために素手で農作業し、ばんそうこうだらけになった坂下さんの手を心配しながら「素晴らしい成長ぶり」と目を細める。

その坂下さんが「移住した翌日から母親のつもりで世話を続けた」繁殖用雌牛を9月、村で手放すことが決まった。循環型農業を目指す若者を中心に飼育始められたが、飼料代や牛舎の維持費などがかさみ、「手間ひまに見合った収入にならない」という理由によるものだった。費用を負担してきた十日町地域おこし実行委員会の山本浩史代表(60)は「今は若者たちのこれからの生活を考えなければならない時期。移住者の定着を図るため、安定した収入源を得ることに注力したかった」と説明する。

同じころ、最長3年間の期限で昨年2月、妻子と共に村に移住した「地域おこし協力隊員」の多田朋孔(ともよし)さん(33)らは、村で取れた鶏卵や米粉をプリンやクッキーなどに加工し、販売する新規事業を発想。内閣府のコンペで認められ、起業支援金を受けた。多田さんは「若者が村に残るためには、集落の資源を生かした仕事で雇用を生み出すことが大事。任期が終わるまでに、加工場を作るなどして形にしたい」と話す。

若者たちが農業を体得しながら新しい仕事を模索する日々が続く。<写真・文 森田剛史>

◇十日町地域おこし実行委員会

池谷を訪れる多数のボランティアの受け入れ団体「十日町地域おこし実行委員会」は中越地震後の05年3月、村の全住民を中心に組織され、集落の復興を目指してきた。同委員会の山本浩史代表は「過疎の問題はここだけの問題ではなく、池谷を存続させる取り組みは、全国の農村が抱える問題と真正面から向き合うこと」と話す。

池谷に隣接し89年に消滅した入山集落を最後から2番目に離れた元住民で、通い耕作を続ける兼業農家の山本代表は「私たちが目指すのは、他にあまり例がない集落の引き継ぎ。地域でも稲作だけで食べていける農家は少なく、安定した収入は大事。池谷が無くなれば入山の通い耕作も難しくなる」と危機感を持つ。

独自ブランドの「山清水米」の直販、ボランティアら都市住民と交流するエコツーリズム事業、村の農産物の加工・販売事業などを強化し、収益を拡大していくことを計画している。

毎日新聞 2011年10月20日 東京夕刊

「アクアカラーゲル」2000万個突破記念!

29歳以上限定

今だけ0円 (送料無料)

1「金のリフト」保護ゲル 2BBクリーム 3金のポーチ

先着5,000名様

提供:ドクスターラボ

「毎日漢字」「読めば読むほど」のほかに言葉の豆知識なども随時つぶやきます。 Follow Me!

トピックス

- 重大事件、取り調べで重要証拠 NEW
- 細川元首相、野田首相を叱る
- ラジコ、事故で放送局入れ替わる NEW
- 福岡一家4人殺害、死刑確定へ NEW
- 消防署長逮捕 女性宅で男性殴り NEW
- ライオンなど56匹逃して自殺 NEW
- 142カラットの宝石をこんな形に NEW
- カーラ夫人が女兒出産

おすすめ情報

- 抹茶カプチーノおいしすぎ 100人中98人が「おいしい」と答えた! 噂の抹茶カプチーノ!
- 「うそっ、体重が?」ライオン研究員の偶然の発見から生まれた注文殺到の大ヒット商品!

社説

日韓首脳会談 摩擦小さくする知恵を復興増税期間 「10年」でも長いのに

注目ブランド

- 年収800万~2000万円 ハイクラス求人情報満載! 年収アップを狙う30代~40代必見。

毎日jp共同企画

- 【毎日教育eタウン】ビジネスに役立つ資格情報満載! 「資格」「ビジネス」「セミナー」等各種講座動画を無料配信中!
- 【毎日キレイ】恋する“からだ”づくり女子カアップ